

ディリージーザスニュース #020

マギは幼子王を崇拜する

MT 2.1-12

1 イエスがユダヤのベツレヘムでお生まれになった後、ヘロデ王の時代に、東から博士たちがエルサレムにやって来て、2 尋ねました。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。私たちは東の方にその方の星を見たので、拝みに来たのです。」

3 ヘロデ王はこれを聞いて非常に動搖し、エルサレム中の者もこれに同調した。4 そこで彼は祭司長たち、律法学者たちを皆集めて、メシアはどこに生まれるのかと尋ねた。

5 彼らは答えた。「ユダヤのベツレヘムです」。「預言者によってこう書いてあります。6 『しかし、ユダの地ベツレヘムよ、あなたはユダの指導者たちの中で決して最も小さい者ではない。あなたから、わたしの民イスラエルを牧する指導者が出てくるからである。』」(ミカ書 5:2)

7 そこでヘロデは、ひそかに博士たちを呼び寄せ、星が現れた正確な時刻を彼らに尋ねた。8 そして、彼らをベツレヘムに遣わして言った。「行って、幼子のことを注意深く捜しなさい。見つかったらすぐに私に知らせてください。私も行って拝もうと思います。」彼らが王の言葉を聞いて出発すると、驚いたことに、東方で見た星が彼らの前を進み続け、ついに幼子のいる場所の上に止まった。10 彼らはその星を見て、非常に喜んだ。

11 彼らは家に入って、母マリアと共におられる幼子を見て、ひざまずいて拝み、そして宝物の箱を開けて、黄金、乳香、没薬といった王にふさわしい贈り物をささげた。

12 しかし、ヘロデのところへ戻るなど夢でお告げがあったので、彼らは別の道を通って自分の国へ帰った。

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ =^{MT}、マーク =^M、ルーク =^L、ジョン =^J、使徒行伝 =^A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書の書を識別します。さらに、**赤い斜体はイエスの言葉を示します。**

コンテキストダイジェスト

位置	のヘロデ宮殿とベツレヘム
時間	イエス誕生後12~18か月

THE DAILY JESUS NEWS

An ATJ Ministries Publication by John Wright

の生涯の段階	第二段階：宣教の準備の30年間
第4章	イエスの幼少期と成長
セクション #020	マギは幼子王を崇拝する

マタイはメシアニック・ユダヤ人であり、福音書を主にユダヤ人の読者に向けて書きました。この事実に照らして、彼の福音書にある4つの礼拝の箇所は特に注目に値します。これはそのうちの1つです。

マタイでは、イエスは4回崇拝されています。最初は、ここで、イエスの誕生のときです。2回目は、福音書の真ん中、14.33です(マタイは28章あります)。3番目と4番目の場面は、復活のあとです。3番目の場面は、イエスが道で女性たちに2度目の復活の姿を現したときです(28.9)。イエスの最後の崇拝は、この書のクライマックス、マタイの福音書の最後を飾る復活の姿を現したときです:大宣教命令(28.16-20)。

したがって、最初から最後まで、イエスは神聖なる救世主であり、ユダヤ人がYHWH(三位一体)だけに捧げるのと同じ崇拝に値するのです。

イスラエルで生まれ育った1世紀のユダヤ人にとって、マタイ伝2章11節にあるこの最初の礼拝の場面は、3つの出来事の中で最もとんでもないものです。新生児の礼拝は、1世紀の一神教徒にとっては異教の神の概念にあまりにも似ており、冒涜的に思えます。

これが、マタイがこの場面を取り上げたことが特筆すべき点です。もし、それが彼の報告通りに実際に起こったのでなければ、マタイがそのような話をでっち上げて福音書の冒頭に取り上げることはあり得ません。彼はこの話を使うことで、最初からユダヤ人のターゲットグループを遠ざける危険を冒していました。しかし、それが実際に起こったことなので、彼には選択の余地はありませんでした。私たちが見てきたように、イエスキリストの物語は、彼が神として存在していた以前から始まります。それを避ける方法はありません。

赤ちゃんを崇拝することは、神が人間の肉体をまとめて救世主イエスとなったことの、まさに受肉の強力な証拠です。イエスはまさに「インマヌエル…私たちとともにいる神」です。イエスが本当に神であると確信していたマタイは、「賢者たち」が赤ちゃんの王を崇拝したことを躊躇せずに報告しました。それはイエスが本当に誰であるかのもう一つの確認でした。

幼子イエスの神性、すなわち彼を王の王、主の主とするこの証言は、私たちがこれまでDJNの聖書を通して追ってきた人間の証言の順序の7番目です。これらは、イエスの誕生前の（1）ゼカリヤ、（2）マリア、（3）エリザベス、その後の（4）羊飼い、（5）シメオン、（6）アンナです。天使たちはイエスを崇拝し、そして今、人間の証言の順序は（7）東方の三博士の崇拝で締めくくられました。

もしこれがイエスの救世主性と神性を証明する証拠のすべてであるならば、イエスを信じることによって救われるには十分すぎるでしょう。歴史上、このような出生証明書を持つ人物は他にいません。イエスのような人物は他にいません。

の誕生における神の救世主としての証人の福音書の総数が7人であることは偶然ではありません。この数字は聖書において「完全性」を意味します。ルカもマタイも、2つの福音書の合計数を7人とすることを計画していました。人間の著者の認識を超えて、聖書の総合的な証言を通じてこの「完全な」証言を創造したのは、聖霊の啓示でした。律法は、真実を確立するために証言の確証、つまり少なくとも2人の証人を要求しました。恵みは律法をはるかに超えて、7人の証人、つまり完全なパッケージを提供しました。

イエスが、宣教活動中に、自分が救世主であり神性を持つという証人が7人いると最終的に主張するのも偶然ではありません。この救世主としての証人（イエスの誕生だけではなく）の7人の個人的なリストについては、後ほど DAILY JESUS NEWS シリーズで取り上げます。これは、これまでに集められた証人リストの中で最も印象的なものになるでしょう。

複数の証人による完全な確証は真実を確立し、確認するために不可欠であるため、三位一体は、イエスが神人であり、宇宙の創造者であり、救い主であるという否定できない証言の驚くべき集合を、誕生の瞬間から私たちに与えてくれました。7つの証言場面は、異邦人による王への礼拝で最高潮に達し、黙示録5章9節B-14節にあるように、「これまで生きてきたすべての人が」屠られた子羊」としてイエスと共に礼拝する未来のクライマックスの日を指し示しています。

そして彼らは新しい歌を歌いました。

「あなたは巻物を受け取るにふさわしい

そしてその封印を解くために、

あなたが殺されたから、

そしてあなたは自分の血によって神のために買い取られたのです

あらゆる部族、言語、民族、国家の人々。

10 あなたは彼らを王国とし、私たちの神に仕える祭司とされました。

そして彼らは地上を支配するであろう。」

11 それから私は見ていると、多くの天使たちの声を聞いた。その数は数千、数千、一万の何万倍にも及んだ。彼らは玉座と生き物と長老たちを取り囲んでいた。 12 彼らは大声でこう言っていた

。

「屠られた子羊こそふさわしい。
力と富と知恵と強さを得る
そして名誉と栄光と賛美を！」

13 そのとき、わたしは天と地のすべての生き物の声を聞いた。
地の下と海の上と、その中にいるすべてのものにこう言った。

「玉座に座つておられる方と小羊とに
賛美と名誉と栄光と力となれ。
永遠にいつまでも！」

14 四つの生き物は」アーメン」と言い、長老たちはひれ伏して礼拝しました。

黙示録 5.9B-14. (NIV)

応用：

イエスの物語はそこへ向かっています。黙示録第5章のこの普遍的な礼拝の場面は、最終的に DAY JESUS NEWS シリーズの 364 番目の朗読となります。異邦人のマギは、ベツレヘムでイエスの前にひざまずいて贈り物を捧げたとき、イエスの生得権と運命である普遍的な礼拝に向けて最初の小さな一步を踏み出しました。

マギは、神の王にふさわしい贈り物をしました。金、乳香、没薬は中東の王の玉座の間に使われた品々でした。「崇拝」という言葉自体も、「崇拝に値する」という2つの単語から来ています。

神の真の価値を神に帰することです。その価値はすべて神の恵みによってもたらされます。礼拝は安っぽく、凡庸なものでは神にふさわしいものであってはなりません。

あなたの日々の礼拝は本当に神の偉大さと栄光にふさわしいものですか？

今日、今週、あるいは今年、礼拝の量と質を高めるために何ができるでしょうか。